



# 夢

碓ヶ関中学校 1年A組学級通信  
19/02/23(金) 第55号  
発行者 卒業生を送る会が  
楽しみな菊地貴幸35才。

## 道徳感想集3～遣えなかった千円札～



**今**まで、思っていたイメージとだいぶ変わった。ガッツさんの言葉は確かにその通りだと思うし、本当に親思いなんだなあと思った。それは、きっと両親も同じように思っていたからなんだと思う。自分じゃ、きっとこんな事はできないと思った。

**ガ**ッツ石松さんがお母さんのことをどれだけ好きでいたか分かった。親孝行はお母さん(親)が生きているうちにやらないと意味がないから親孝行は大切だと思った。

**1**つのものを大切に、1つのことに熱中することがこれだけでできていればすごいことだなあと思いました。あと、「親孝行をしてあげることの大切さ」や「親孝行してあげる1歩目がむずかしいんだ」ということがよく分かりました。気づいてからじゃ遅いという言葉聞いて、これからでも遅くなければどんなことでも親孝行ができればいいと思いました。

**親**をもっと大事にしなきゃいけない。だから、何か一ツからやってみようと思った。ガッツ石松さんはえらいなあ。自分だったら、そんなことできるか分からない。千円札、自分だったら遣ってしまうと思う。親孝行って大事なことだと思った。

.....

**ガ**ッツ石松◎は、本当にお母さんのことが好きなんだなあと思った。千円札を遣わなかったんじゃなくて遣えなかったということとかが…。ガッツ石松◎の言葉にはジーンときた。特に、「その一ツが難しい、気がついたら親は年老いていた、気がついたら親はこの世にいない、それじゃ遅いんだよ」の所が。

**こ**のごろ薄れていた親への感謝の気持ちだが、ガッツ石松さんの言葉と行動で戻った気がする。今は反抗期だからいいなんて言わないで、今から親孝行したいと思った。

**『英検だ』**と言って親からもらった千円札を大事にしたい。(英検は受けましたけど…)

**ガ**ッツ石松さんの言葉はととてもどきっとした。ずっとお世話になった親にはきちんと恩返ししなくちゃいけないと思った。それも今のうちにやっていかないとダメだと思った。

**ん**～。とても母を大切にしていると思った。自分も親に感謝していない訳ではないけども、自分はそこまで愛せない(想えない)。なぜなら、今の世の中、ガッツさんの時代より想うタイミングが少ないのだから…。(だから親孝行も今の時代にはムリだ?)だからこそガッツさんはすごいと思う。その「なんか一ツ」を探したい。

**自**分で稼いだお金を親のために遣ったり、指輪を贈ったりして、親孝行しているのはすごいことだと思った。それに、今でも親や家の思い出を覚えて大切にしているのはいいことだと思った。ガッツさんの言葉のように、1つでも親孝行できたらいいことだと思う。

### ■ガッツ石松さんの言葉■

みんな親孝行してるかい  
すぐにはできないもんだよな  
だったらまず、なんか一ツからやろうよ  
一ツできたら次に行くんだよ  
その一ツがむずかしい  
気がついたら親は年老いていた  
気がついたら親はこの世にいない  
それじゃ、おそいんだよ。

### □□□ 来週の日程 □□□

- 25(日) 短縮4時間, 弁当なし, 12:30退下
- 26(月) 普6, ⑥式歌練習, 県立高校入試
- 27(火) 普6, ④式歌
- 28(水) 普6, ②式歌
- 1(木) 普6, ⑤⑥準備
- 2(金) 普6, ⑤⑥卒業生を送る会

### おめでとうございます

第32回ブルーモリスカップ  
夜越山スキー大会  
中学校(クラシカル)  
女子の部3km第2位 工藤 詩織  
男子の部5km第4位 福嶋 慎之介